

来場前に要チェック！

今年の秋のIJTで仕入れたい 注目商品は？

来る2017年10月25日(水)から27日(金)までの3日間、パシフィコ横浜にて開催される「第5回 国際宝飾展 秋(秋のIJT)」には、世界15カ国から過去最多450社が出展し、61万点もの宝飾品が出品される。その中でも特に注目したい、トレンド感やオリジナリティの高い商品を、ほんの一部ご紹介しよう。

年末商戦に必須！ クリスマスジュエリー

10月開催の秋のIJTは、年末商戦向けの仕入れにぴったりの展示会だ。中でもジュエリー消費がぐんと伸びるクリスマス向けジュエリーは外せない。クロスやリボン、星をモチーフにしたジュエリーや、赤やグリーンを印象的に用いたジュエリーなど、クリスマスにぴったりのジュエリーが、今年の秋のIJTにも多数揃う。若い世代に向けたカジュアルなものから、クリスマスだからこそ贈りたいリッチなジュエリーまで価格帯も幅広く、様々な顧客に対応できる仕入れが可能だ。

また、併催される『「クリスマス ジュエリー」プリンセス賞』受賞者への協賛商品が仕入れられるのも秋のIJTならではの。今をときめく女性芸能人に贈られる、トレンド感抜群のクリスマスジュエリーは、会場で必ずチェックしておきたい。

クリスマス需要にぴったりのジュエリー（一部抜粋）



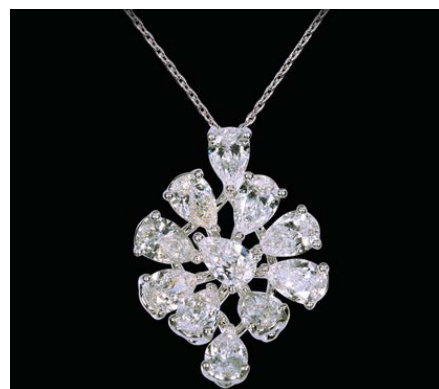
細部までこだわったアンティーク風ロングネックレス。華やかで荘厳なデザインが、クリスマスらしい一品。

(アブローズ)



深いグリーンのエメラルドをペアシェイプにカットし、ダイヤモンドで取り巻いたリング。腕のデザインも目を惹きます。

(岩広貿易)



雪の結晶のようなダイヤモンドペンダント。透明感のある澄んだ澄んだ煌めきが、冬の空気にぴったりなジュエリーです。

(ヴィー・エヌ・トレーディング)



ミステリーセッティングのルビーが独特なリボンブローチ。色のコントラストが華やかです。
(開栄貿易)



インパクトのある星のデザインが、若い世代に喜ばれそうなシルバージュエリー。
(ザーラコーポレーション)



雪玉を連ねたようなベビーパールネックレス。上品で可愛らしく、ファーストジュエリーにもおすすめです。
(サイキ宝飾)

注目トレンドは『進化系パール』と『インパクト系』

今すぐ売れる、トレンドのジュエリーは必ず店舗で取り扱っておきたいもの。昨年から引き続き人気なのは、モダンなデザインのパールジュエリーだ。柔らかさと気品のある女性らしいパールを、あえてスタイリッシュにデザイン。その甘さを抑えた繊細な魅力に多くの女性が夢中になっている。そしてもう一つ注目のトレンドは、ビッグサイズやデコラティブデザイン、あざやかな色合いなどを持つ、インパクトあるジュエリーだ。多くのハイブランドのコレクションに登場し、冬の装いのアクセントとして注目を集めている。花や動物をモチーフにしたものも、今期のコレクションでは多く見られており、人気がでそう。秋のIJTではこうしたインパクトジュエリーが、海外からの出展社で多く見つかるのでぜひ訪れたい。

進化系パールジュエリー (一部抜粋)



長さの違うチェーンの先でパールが思い思いに揺れる、アートのようなイヤージュエリー。
(inoue)



南洋の白蝶、黒蝶真珠の色の特性を最大限に生かした「カラー・グラジュエーション・ネックレス」。
(クリエートジェムインターナショナル)



繊細なカーブを持つ貝殻に、ちょこんとパールを添えたエレガントなピアス。パール配置バランスが絶妙！
(ボンド)

インパクトジュエリー（一部抜粋）



『屋根の上の猫』をモチーフにしたキュートなリング。秋冬のコーデにマッチしやすい色合いも魅力。
（ELIO RUSCHENA GOLDSMITH）



しまうまモチーフのシェルカメオペンダントトップ。モダン・バロックテイストが大人可愛い♡
（ガロファロ・カメイ）



吸い込まれそうなくぐるぐる渦巻きはインパクト抜群。エキゾチックな色気を装いにプラスしてくれます。
（CAVALIERE SAS）

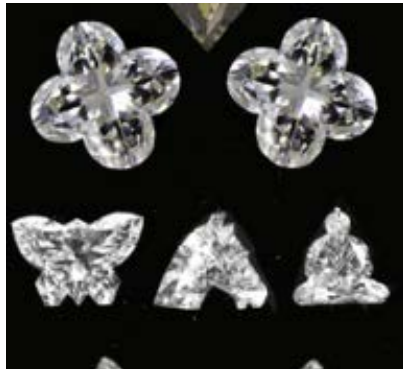
秋のIJT だからこそ見つかる！個性派ジュエリー・素材

他社との差別化を図りたい、年末商戦に向けてスペシャルな商品を用意したい…そんなバイヤーの皆様におすすめしたいのが、オリジナリティの高い、ユニークなジュエリー・素材だ。本展にはなかなか手に入らないレアストーンや、独自の工夫やアイデアを凝らしたジュエリーが多数出品される。定番や売れ筋商品と一緒にこうしたユニークな商品を置くことで、店舗に動きが生まれ、また顧客との話題にもなるだろう。品質や金銭的価値、デザインはもちろんだが、『ストーリー』もジュエリーの購入意欲を刺激するポイントとなる。多様な商品が揃う宝飾展だからこそ、売れ筋商品に加え、こうした個性派アイテムの仕入れの場としても活用しよう。

個性が光るジュエリー・素材（一部抜粋）



ターフェアイトやインペリアルトパーズなどの希少石は、スピリチュアルな意味での需要も見込める。
（アルク）



馬などの動物や、アルファベット、お花といった様々な特殊変形カットのダイヤモンドが揃います。
（R.T.Diamonds）



用途に合わせて簡単に交換できる“見せる”ためのクラスプ。全方位で美しいジュエリー作りに。
（ダイヤモンドパールカンパニー）



話題の 3D プリンターと、特殊な鑄造技術を組み合わせた、イタリア発、日本初上陸のジュエリー。
(三浦製作所)



砂の代わりにダイヤモンドを用いた贅沢な砂時計。顧客との会話が弾むこと間違いなしの商品です。
(レインボーダイヤモンド)



全てハートシェイプの宝石コレクション『tutti(トゥッティ)』。様々な色のハートのナチュラルストーンに心が踊ります。
(坂本貴金属)

ここに紹介したのは出展商品のほんの一部で、この他にも、次回の秋の IJT には注目商品が多数出品される。商品は『出展社・商品検索サイト(www.ijt-aki.jp/eguide/)』にて検索できる他、今年注目のテーマ別に出展商品を紹介する特集ページが公式ホームページにて 9 月中旬頃から順次公開される。来場前にぜひチェックし、「秋の IJT で仕入れる物」をリストアップしておきたい。

(秋の IJT 公式ホームページ: www.ijt-aki.jp)

(本リリースに関する問合せ先) リードエグジビションジャパン(株) 秋の IJT 事務局 広報担当: 川野 TEL:03-3349-8503